【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成27年5月28日(2015.5.28)

【公開番号】特開2013-231669(P2013-231669A)
【公開日】平成25年11月14日(2013.11.14)
【年通号数】公開・登録公報2013-062
【出願番号】特願2012-104089(P2012-104089)
【国際特許分類】
Ｇ０４Ｃ　3/00　(2006.01)
Ｇ０４Ｂ　29/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０４Ｃ　3/00　Ｈ
Ｇ０４Ｂ　29/04　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成27年4月7日(2015.4.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
表側に少なくとも１本の指針を有し、該指針を回転駆動するムーブメントと、
前記ムーブメントの表側に設置され、光を受光することにより電力を生成し、該電力を前記ムーブメントに供給する太陽電池と、
前記ムーブメントと前記太陽電池との間に設置され、前記ムーブメントを固定するムーブメント固定部と、前記太陽電池を固定する太陽電池固定部とを有する固定部材とを備えることを特徴とする時計。
【請求項２】
前記固定部材は、その中心部に開口する開口部を有することを特徴とする請求項１に記載の時計。
【請求項３】
前記ムーブメントと前記太陽電池との間であって、前記固定部材の内側に設置され、日付に関する情報が付された少なくとも１枚の日車をさらに備える請求項２に記載の時計。
【請求項４】
前記太陽電池の表側に設置され、前記指針が指し示す文字、記号、図形および目盛りのうちの少なくとも１つが付された、光透過性を有する板状の文字板をさらに備え、
前記文字板は、前記情報を視認可能な窓部を有する請求項３に記載の時計。
【請求項５】
前記固定部材は、前記文字板を固定する文字板固定部を有する請求項４に記載の時計。
【請求項６】
前記太陽電池は、平板で構成され、該平板の縁部に複数の欠損部が形成された本体部と、該本体部の裏面に突出形成された複数の係合片とを有し、
前記太陽電池固定部は、前記固定部材の表側の面に突出し、前記各欠損部に挿入されて係合する凸部と、前記固定部材の表側の面に凹没し、前記各係合片が挿入されて係合する凹部とで構成されている請求項１ないし５のいずれかに記載の時計。
【請求項７】
前記ムーブメント固定部は、前記固定部材の裏側の面に突出し、前記ムーブメントを該

ムーブメントの平面方向に挟持する複数枚の挟持片を有する請求項１ないし６のいずれかに記載の時計。
【請求項８】
前記固定部材と別体で構成され、該固定部材を裏側から支持し、前記指針の回転軸と直交する方向に離間して配置された一対の支持部材をさらに備える請求項１ないし７のいずれかに記載の時計。
【請求項９】
前記一対の支持部材は、同形状であることを特徴とする請求項１ないし８のいずれかに記載の時計。